



吉田けいぞう

No. 8

KEIZO REPORT

越前市議会
市民ネットワーク

越前市

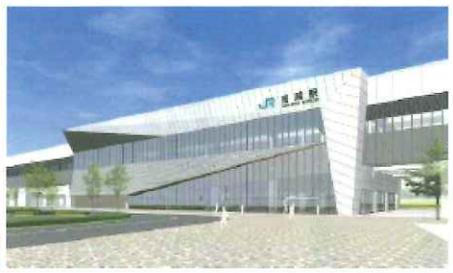
まちづくり トピックス ~直近の主な市政情報~

北陸新幹線「南越駅」駅舎デザイン3案

「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」

【A案】

「このとりが飛翔する未来への道標となる駅」



【B案】

「丹南地域の歴史、伝統、文化が漂う駅」



【C案】

「伝統工芸の精巧な技術と地域のぬくもりが感じられる駅」



吉田けいぞうの意見

市民の意見を結集し
方向性を決めていこう!



- ① 駅舎のデザインを市民の創意で決めていく
一人でも多くの意見を取り入れる努力をする。特に若い世代の意見の集約
- ② 仮称「南越駅」の仮称をいち早く取り除く。市民の創意で駅名を決定する
この機会に棚上げとなっている「駅名」を市民の皆さんの意見を結集し運輸機構へ申請する
- ③ 南越駅前の広大な土地に民間の商業施設の誘致を図る
駅前には広い土地があり高速、国道、鉄道の結節点として賑わい創出のための商業施設を誘致する

《仮称》市民センター案



■ 武生中央公園

中心市街地
賑わい創出

まちなか周遊

タンス町通り
ちひろの生まれた家
寺町通り
蔵の辻等

アルプラザ武生



■ 《仮称》市民センター

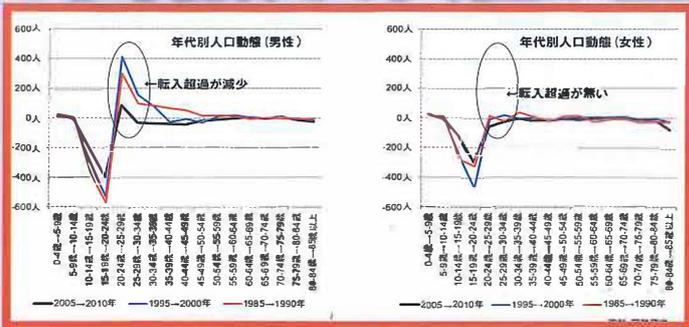
アルプラザ武生3Fに 屋内子供広場設置案

越前市には昨年、屋外の武生中央公園が整備され、大変多くの家族連れの方々に好評です。ただ北陸地方は雨や雪が多い地域であるため、屋内の遊び場が必要だという意見があります。今回のアルプラザ武生3Fの子供広場案について、みなさんの意見をお寄せください。

この議会報告たよりは、政務活動費を使って作成しています。



今何故？「女性が主役のまちづくり」



女性の流出が大きい

本市の年代別の人口増減をみると、一貫して転出超過が続き、特に若者については、近年、女性のUターン者数の減少に加え、男性のUターン者数も減少しており、本市で生まれ育った若者が一度市外に出てしまうと、戻ってこない傾向にあります。モノづくりの街を支えるためにも、若者の人口流出は深刻な問題になっています。



地元に残っていただくために

- ① 地元の高校や大学、企業と連携し、Uターン者を支援することで「ふるさと帰住」と「ふるさと就職」を促進
- ② 市内立地企業と連携した情報発信による「U」ターンの促進
- ③ 本市への移住と働くことを希望している人を手厚く支援



(1) 除雪
【質問】 武生今立間の路線は融雪装置がない。東消防署もあり、県道だから毎年県に要望していると言っているが、終わるべきではない。市の所見は？
【答弁】 県では、主要地方道武生美山線の冬期間積雪時の交通確保を目的に、北町地係から新在家町地係までの約3・3キロメートル区間の消雪施設を整備する計画であります。水源につきましては、農業用パイプラインの消雪利用にかかる水利権を今月に確保したことから、早期の事業促進に向け県へ引き続き強く要望してまいります。

(2) 渋滞対策
【質問】 広域農道の上太田第二交差点の渋滞を県と共同で対策できないか。例えば村田前交差点から上太田第二交差点までを二車線化できないか？
【答弁】 更なる渋滞対策については、近隣道路とのネットワーク状況、交通量把握等を踏まえ、総合的に検討する必要があると考えております。そこで、まずは大動脈である広域農道について、産業振興や雇用の拡大、定住化の促進など地方創生に大きく寄与する線路であることから、県の道路ネットワークの見直しを行い、県道への認定を行うよう、継続して要望していきたくと考えております。

道路交通対策について



産業振興について

【質問】 求人倍率が慢性的に高いことは喜べない。今後はダイバーシティブイの動きや定年延長を踏まえた働き方改革での議論を進めるべきと思うが？
【答弁】 今後さらに外国人労働者の必要性も高まる中で、外国人市民という視点からの多文化共生の地域づくりを推進するとともに、女性活躍推進法や改正高齢者雇用安定法など各種法令に基づき、働き方改革での議論が進められていくものと考えております。

(仮)市民センターについて

【質問】 越前市での平和堂閉店は大きな影響を及ぼすため避けなければならぬと思うが、大丈夫と言える担保はとれるのか？
【答弁】 まず、平和堂との賃貸借契約の期間ですが、現在の契約は、平成32年3月末までとなっております。これをさらに20年間の契約延長を行うことについては、既に了解を得ているところです。

【質問】 駅前(仮称)市民センターに子ども広場が必要な理由といたしましては、子ども広場の他に、子育て支援センターなども配置し、子育て支援機能を充実させること、また、若者世代、シニア世代など様々な世代の人たちとの交流をつないでいく場所でもあるという理由があります。市民の方が子ども広場を訪れることをきっかけに、子育て相談ができ、多種多様な方々と交流することで刺激を受け、成長が図られると考えております。

【質問】 市の人口は日本人ではなく外国人が増加していることで増えていると思うが？
【答弁】 平成29年12月1日現在の越前市の人口は83,098人で、1月1日から151人増加しておりますが、外国人が653人増加しております中、日本人は502人減少しております、外国人の増加が越前市の人口増に繋がっています。

ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

地方議員の立場から、地域社会の将来ビジョンを描く中で、市民一人ひとりが感じる「幸福度」の向上を追及していく思いを強くしています。地域でのお困りごと、行政への要望等どんなことでも結構です。皆さんの声をお聞かせください。



越前市議会議員 吉田けいぞう